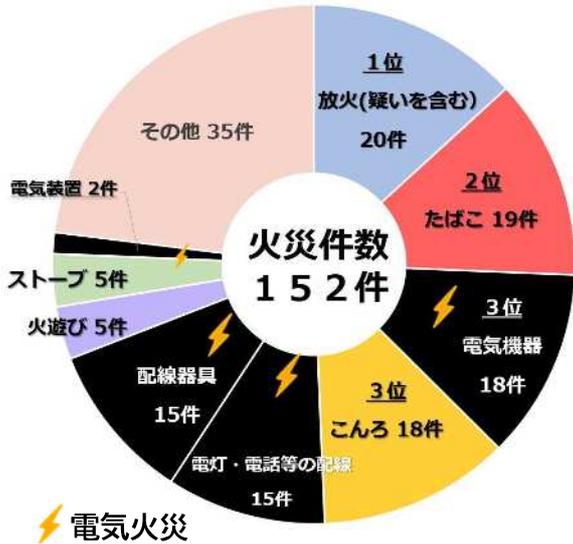


令和6年の火災発生状況（5月末日時点）をお知らせします

令和6年5月末日までの火災件数は152件です。過去5年同時期平均（155件）と比較して3件減少していますが、引き続き、火災予防対策をお願いします。

火災原因別件数



電気火災が多発しています!!

5月末時点で電気火災が50件で、全体の約33%を占めておりますので、電気火災対策をお願いします。



電気火災対策は川崎市ホームページに掲載しています。

<https://www.city.kawasaki.jp/840/page/0000152094.html>



「トラッキング火災」に注意!

湿度が高くなるこれからの時期は、「トラッキング火災」に注意しましょう。

「トラッキング火災」は、コンセントとプラグの隙間に溜まったほこりが湿気を吸収すること等に起因して発生する火災で、定期的にプラグを抜いて付着したほこりを掃除する、プラグはしっかりと差し込んだ状態で使用する、プラグに変形がある場合は使用を控えるなどの対策が有効です。



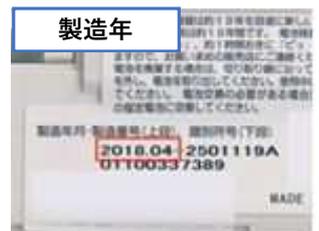
出典：NITE
(独立行政法人製品評価技術基盤機構)

住宅用火災警報器の作動確認を実施しましょう

住宅用火災警報器がきちんと働くか確かめるために作動確認を実施しましょう。本体のボタンを押すか、付属のひもを引くことで、作動確認が可能です。



正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。
ピッ 正常です
※警報音はメーカーにより異なります



反応しない場合は、すぐに交換しましょう!

設置から10年以上経過している場合も交換しましょう!

※設置年数は、設置時に記入した日付で確認できます。記載していない場合でも、製造年でおおよその時期が分かります。

- 臨港消防署 ☎044-299-0119
- 川崎消防署 ☎044-223-0119
- 幸消防署 ☎044-511-0119
- 中原消防署 ☎044-411-0119
- 高津消防署 ☎044-811-0119
- 宮前消防署 ☎044-852-0119
- 多摩消防署 ☎044-933-0119
- 麻生消防署 ☎044-951-0119

お問合せ

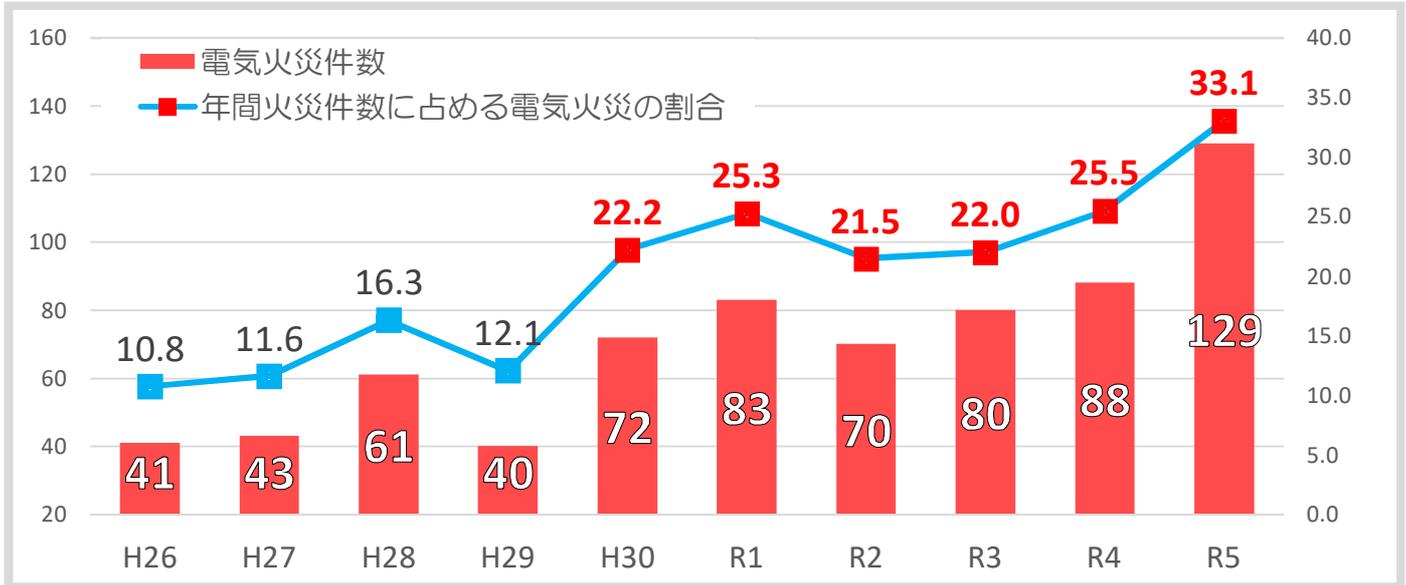
川崎市消防局 予防部予防課 ☎044-223-2703

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

電気火災が多発しています!!

電気火災とは、その名のとおり、電気機器などが原因で発生する火災ですが、近年、増加傾向となっています。

川崎市内における過去10年間の電気火災件数



電気火災の主な発火源

1位 電気コード (87件)

2位 電池 (83件)

3位 プラグ (80件)

電気コード、電池、プラグが発火源となった火災だけで、過去10年間に川崎市内で2億円以上の損害が計上されています。

電気火災を防ぐポイント

- 電気コードを束ねたり、重いものの下敷きになっている状態で使用しない。
- 電気コードが傷んでいる場合は使用を控える。
- リチウムイオンバッテリーに衝撃が加わることによって火災になることがあります。日頃から取扱いに気をつけましょう。
- 電池を使用する製品は、取扱説明書どおりに使用する。非純正品のバッテリーが原因となった火災も多数発生しています。
- 異常がある場合は使用をやめて、メーカーや販売店に相談する。
- 定期的にプラグを抜いて、付着したほこりなどを掃除する。
- プラグはしっかりと差し込んだ状態で使用する。
- プラグに変形がある場合は使用を控える。



■ 臨港消防署 ☎044-299-0119
■ 川崎消防署 ☎044-223-0119
■ 幸 消防署 ☎044-511-0119
■ 中原消防署 ☎044-411-0119

■ 高津消防署 ☎044-811-0119
■ 宮前消防署 ☎044-852-0119
■ 多摩消防署 ☎044-933-0119
■ 麻生消防署 ☎044-951-0119

お問合せ

川崎市消防局 予防部予防課 ☎044-223-2703

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th